



当社はもう石炭だけの会社ではありません

M&Aにより安定的に利益を積み上げています

当社の魅力 1

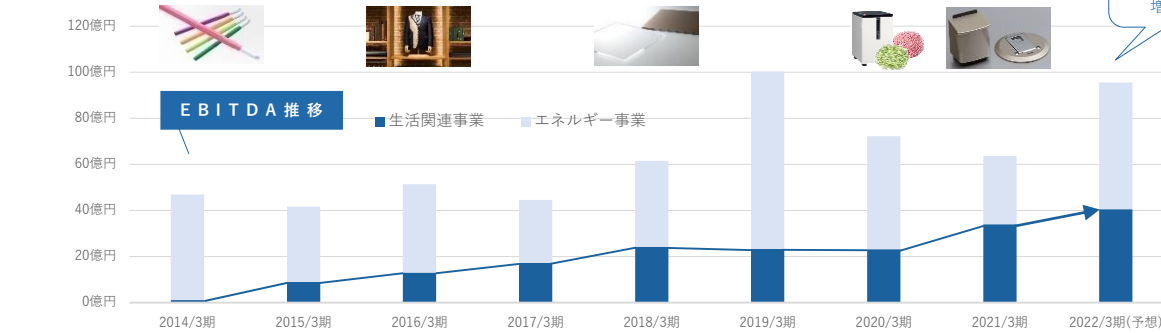
脱炭素社会を見据えたM&A投資による着実な成長

当社は過去7年で7件のM&Aを実行し、その投資収益率は約18%です。中期経営計画目標の15%を上回っており、今後もM&Aを着実に進めてまいります。

高い投資収益率

18%

※投資収益率＝
年間EBITDA÷投資総額



※EBITDA＝経常利益＋支払利息＋減価償却費＋のれん償却費

当社の魅力 2

株主還元・安定配当

収益基盤がしっかりしているから安定的に配当を行うことができます。配当利回りはTOPIX平均より高く、配当性向は30%を目安としております。

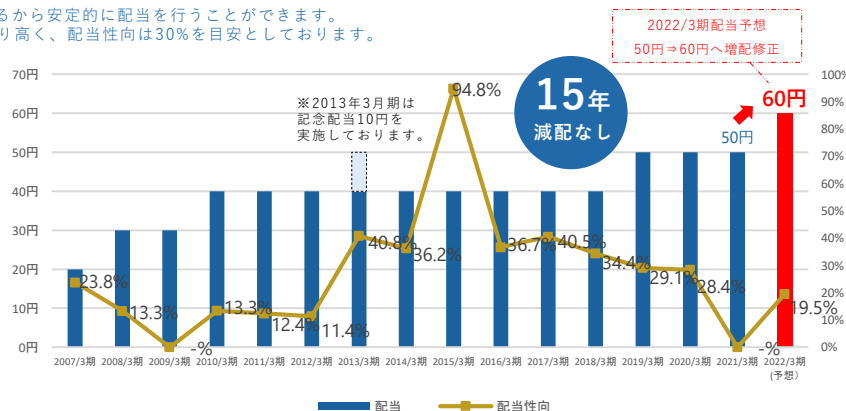
当社
配当利回り

4.1%

約2% TOPIX平均
配当利回り

	当社	TOPIX平均
PER	4.80倍	14.08倍
PBR	0.62倍	1.29倍

※配当利回り、PER、PBRにつきましては、2021年10月29日時点の株価等をベースに算出しております。



■ 配当 ■ 配当性向

■ 会社概要 (2021年3月31日現在)

本社所在地	福岡県福岡市中央区大手門1-1-12		
設立年月日	1913年1月25日	上場取引所	東証1部、福証
資本金	85億7,179万5,866円	売上高	573億円 (2020年度)
従業員数	1,512名 (連結)		
当社HP	https://www.mitsui-matsushima.co.jp/		

当社は石炭を祖業に、現在では脱炭素社会を見据えM&Aを通じたポートフォリオの組替を実行してきました。その結果、当社の石炭に関連しない事業の利益は安定的に増加しており、今後も着実に利益を積み上げてまいります。

当社の魅力 3

高度なグループガバナンス

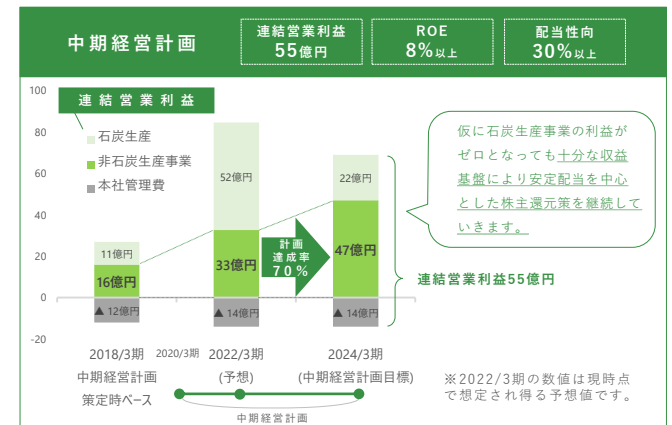
当社は株主価値向上の観点からも、コーポレート・ガバナンスの充実に努めております。取締役会の構成は社外取締役が過半を占め、うち一名が女性取締役です。M&A後のPMIノウハウを保持し、コンプライアンス・内部統制も強固なものとなっています。

東証プライム
市場選択

社外取締役過半・
女性役員登用

M&A後の
PMIノウハウ

強固な
コンプライアンス・
内部統制



仮に石炭生産事業の利益がゼロとなっても十分な収益基盤により安定配当を中心とした株主還元策を継続してまいります。

連結営業利益55億円

※2022/3期の数値は現時点で想定され得る予想値です。